

2019年日本惑星科学会秋季講演会プログラム

2019年日本惑星科学会秋季講演会実行委員長(京都LOC) **河北 秀世¹**

●秋季講演会

日 程：2019年10月7日(月)～9日(水)

場 所：京都産業大学神山ホール(〒603-8555 京都市北区上賀茂本山)

講演数：口頭76件(最優秀発表賞選考7件を含む)、口頭発表付きポスター38件、ポスターのみ76件(最優秀発表賞選考7件を含む)、最優秀研究者賞受賞講演2件

*会場にWi-Fi設備はございません。eduroamは利用可能です。それ以外でインターネット接続環境が必要な方は各自ご用意下さい。



京都産業大学へのアクセス

京都駅から、地下鉄で「国際会館駅」下車 → 京都バ

ス(40系統)で「京都産業大学前」下車(所要時間約10分)、もしくは地下鉄で「北大路駅」下車 → 市バス(北3号系統)または京都バスで京都産業大学前下車(所要時間約20分)。

【バス増便の予定について】

会期中、「国際会館駅」と京都産業大学との間でバスの増便が行われる予定です。「北大路駅」と京都産業大学との間でのバスの増便は行われませんので、行き帰りともなるべく「国際会館駅」発/行のバスをご利用ください。また朝は8:45よりも前に「国際会館駅」もしくは「北大路駅」を出発するバスは非常に混み合いますので、可能な限り8:45以降のバスへのご乗車をお願いいたします。

●プログラム概要

○10月7日(月)

- 9:00 開場・受付開始
- 9:40 LOC挨拶
- 9:45 **特別セッション** 最優秀発表賞選考
- 11:50 **口頭発表セッション** 太陽系外縁天体・氷天体・アストロバイオロジー
- 13:12 **2分ポスター紹介セッション**
- 13:42 昼食
- 14:40 **口頭発表セッション** 小惑星・流星・惑星大気
- 16:50 **2分ポスター紹介セッション**
- 17:36 **ポスターセッション**

1. 京都産業大学
kawakthd@cc.kyoto-su.ac.jp

○10月8日(火)

- 9:00 開場・受付
 9:30 口頭発表セッション 月
 11:16 口頭発表セッション はやぶさ2・小惑星リュウグウ
 13:04 昼食
 14:20 口頭発表セッション はやぶさ2・小惑星リュウグウ
 15:40 総会
 16:50 最優秀研究者賞受賞講演
 18:30 懇親会

○10月9日(水)

- 9:00 開場・受付
 9:30 口頭発表セッション 火星
 11:28 口頭発表セッション 衝突現象・惑星形成
 13:16 昼食
 14:30 口頭発表セッション 惑星形成・衛星形成
 15:52 口頭発表セッション 系外惑星
 17:04 閉会

●口頭発表

最優秀発表賞選考は15分講演(3分間の質疑時間および交代時間を含む)、一般講演は12分講演(3分間の質疑時間および交代時間を含む)、ポスター紹介は2分間(質疑時間無し)です。時間厳守をお願いします。以降のプログラムでは講演番号、開始時間、表題、講演者を掲載しています。

●ポスターセッション

ポスターは10月7日(月)9:00-10月9日(水)17:15の間、常時掲示可能です。以降のプログラムでは、講演番号、表題、講演者を掲載しています。10月7日(月)17:36-19:00でポスターセッションの時間を設けています。一般ポスターのコアタイムは、奇数番号が17:36-18:20、偶数番号が18:20-19:00です。

《口頭発表プログラム》

10月7日(月)

- 9:40 LOC委員長挨拶
 特別セッション 最優秀発表賞選考
 (座長:黒澤 耕介)
 O1 9:45 火星の化学組成 吉崎 昂(東北大)
 O2 10:00 高空隙ダストの引張強度と原始惑星系円盤内での回転による破壊 辰馬 未沙子(東大)
 O3 10:15 太陽系探査を目指したOrbitrap型質量分析器の開発 川島 桜也(東大)
 10:30 休憩(10分)
 O4 10:40 太陽系外縁天体の衛星形成と潮汐進化 荒川 創太(東工大)
 O5 10:55 原始惑星によって駆動される3次元ガス流構造がペブル降着に及ぼす影響 桑原 歩(東工大)
 O6 11:10 地球の揮発性元素組成の起源:コア形成と天体衝突による大気散逸の影響 櫻庭 遥(東工大)
 O7 11:25 土星衛星EnceladusとMimasにおけるメタンハイドレートの形成と熱進化 西谷 隆介(阪大)
 11:40 休憩(10分)

太陽系外縁天体・氷天体・アストロバイオロジー

- (座長:大野 宗祐, 木村 淳)
 O8 11:50 恒星掩蔽観測によって明かされる太陽系外縁天体 有松 亘(京大)
 O9 12:02 冥王星の窒素氷の昇華と凝結による反射率分布の変化 松井 弥志(阪大)
 O10 12:14 モンゴル塩湖の凍結時における氷への塩取り込みと太陽系氷天体への応用 依田 優大(東工大)
 O11 12:26 エウロパ表面での塩化物酸化過程に関する実験的・観測的研究 丹 秀也(東大)
 O12 12:38 粘土鉱物存在下での蒸発乾固を用いた核酸塩基トリボースからのヌクレオシド合成 橋爪 秀夫(NIMS)
 O13 12:50 大気球を用いた成層圏微生物採取実験: Biopauseプロジェクト 大野 宗祐(千

葉工大)

13:02 休憩(10分)

2分ポスター紹介 (座長: 佐々木 貴教)

- P1 13:12 月惑星探査アーカイブサイエンス拠点に令和元年度認定された会津大学宇宙情報科学研究センターについて 出村 裕英(会津大)
- P2 13:14 すばる望遠鏡 Hyper Suprime-Cam による木星 L5 トロヤ群小惑星のサイズ分布測定 上畑 琴美(神戸大)
- P3 13:16 小惑星探査画像の画素単位DBによる解析と小天体地理情報システム AiGIS と連携した結果の可視化 平田 成(会津大)
- P4 13:18 小惑星セレスへのアンモニア氷の供給からみるパラメータ制約 奈良 悠冬(東工大)
- P5 13:20 地球接近天体 2012 TC4 母天体における衝突イベント時期の推定 浦川 聖太郎(スペースガード協会)
- P6 13:22 衝突閃光の実験的研究: 真空度と発光メカニズムの関係 布施 綾太(日大)
- P7 13:24 アーク加熱風洞を応用した流星体の機械的強度と熱伝導率が流星アブレーションへ与える影響評価 大木 紘介(日大)
- P8 13:26 2018年ふたご座流星群に伴う月面衝突閃光の低分散スペクトル II 柳澤 正久(電通大)
- P9 13:28 67P/Churyumov-Gerasimenko 彗星の密度分布構造の推定 金丸 仁明(阪大)
- P10 13:30 1.6m ビリカ望遠鏡を用いた分裂彗星核 P/2016 BA14 と 252P/LINEAR の可視光測光・分光・偏光観測 山形 稜(北教大)
- P11 13:32 木星氷衛星探査衛星 JUICE, 日本からの貢献 - プロジェクトの概況、現状、そして展望 笠羽 康正(東北大)
- P12 13:34 潮汐変形と位相の遅れを考慮した Ganymede の強制秤動 小島 晋一郎(阪大)
- P13 13:36 ALMA アーカイブデータを用いたイオ大気供給源の推定 鈴木 達也(名大)

- P14 13:38 小規模衝突による傾斜地形緩和に関する実験的研究 大村 知美(名大)
- P15 13:40 多孔質氷天体を模擬した雪のクレター形成実験: 衝突溶融と衝突残留熱に関する研究 笹井 遥(神戸大)
- 13:42 昼休み

小惑星・流星・惑星大気

(座長: 杉山 耕一朗, 藤谷 渉)

- O14 14:40 Aguas Zarcas (CM2) 隕石の有機物分析: Typical CM2 or not? 癸生川 陽子(横国大)
- O15 14:52 熱変成作用を受けた CM コンドライト Jbilet Winselwan 隕石の加熱源について 藤谷 渉(茨城大)
- O16 15:04 非集積岩ユークライト中シリカ多形が示す熱変成履歴 大野 遼(東大)
- O17 15:16 L5 コンドライト隕石に対する衝突実験 ~ X線 CT 撮像による隕石内部クラックの3次元分布 道上 達広(近畿大)
- O18 15:28 地上観測・室内実験・6U超小型探査機を用いた月面衝突閃光の総合理解 阿部 新助(日大)
- O19 15:40 京都大学 MU レーダと東京大学木曾観測所 Tomo-e Gozen による微光流星同時観測 大澤 亮(東大)
- O20 15:52 DESTINY+ ミッションにおける小惑星 (3200) Phaethon のフライバイ撮像観測 石橋 高(千葉工大)
- O21 16:04 ALMA を用いたタイタン大気アセトニトリル CH₃CN における窒素同位体比の初計測と、銀河宇宙線由来大気化学過程への制約 飯野 孝浩(東大)
- O22 16:16 金星大気の平均子午面循環 高木 征弘(京産大)
- O23 16:28 大学規模の太陽系地上観測所、その将来計画: 東北大の場合 笠羽 康正(東北大)
- 16:40 休憩(10分)

2分ポスター紹介 (座長: 瀧川 晶)

- P16 16:50 木星型惑星の大気における湿潤対流の

- 禁止条件: NH₃とH₂Sの化学反応によるNH₄SH生成の場合 中島 健介(九大)
- P17 16:52 NH₄SH 生成反応による対流抑制条件を念頭においた木星型惑星の雲対流の数値計算 杉山 耕一朗(松江高専)
- P18 16:54 近赤外エシエル分光器/PIRKA望遠鏡による金星大気微量分子の観測 築山 大輝(大阪府立大)
- P19 16:56 10m電波望遠鏡SPARTとALMA 12m-Array/ACA/TP同時観測による金星中層大気の微量分子スペクトルの解析と整合性の評価 富原 彩加(大阪府立大)
- P20 16:58 Web地図技術を用いた大規模惑星大気数値シミュレーションデータの可視化 松村 和樹(松江高専)
- P21 17:00 月極域探査: 既存データの課題と観測要求 大竹 真紀子(JAXA)
- P22 17:02 月火星の縦孔地下空洞探査(UZUME)計画の搭載機器と観測計画の検討 岩田 隆浩(JAXA)
- P23 17:04 月面探査車搭載型中性子検出器の開発の現状 晴山 慎(聖マリアンナ医科大)
- P24 17:06 レーダによる月表層・小惑星内部探査の計算機実験 熊本 篤志(東北大)
- P25 17:08 162173リュウグウ表面の高解像度画像から探る岩塊の熱疲労 佐々木 晶(阪大)
- P26 17:10 リュウグウ表層を模擬した低強度粗粒標的に対するクレーター形成実験 山本 裕也(神戸大)
- P27 17:12 火星Web-GIS "Red Ace"におけるユーザーによるスペクトルデータ管理 福地 裕範(会津大)
- P28 17:14 MMX搭載近赤外分光撮像器 MacrOmegaの観測計画と開発状況 岩田 隆浩(JAXA)
- P29 17:16 岩石ターゲットからの高速度エジェクタのサイズ-速度同時測定 野村 啓太(神戸大)
- P30 17:18 Class 0/I 段階におけるペブル集積による巨大惑星の形成条件 田中 佑希(東北大)
- P31 17:20 太陽系における地球型4惑星の形成: Grand Tackのような幅の狭い円盤は不適 ソフィア リカフィカ バトリック(近畿大)
- P32 17:22 周木星円盤における光泳動: ガリレオ衛星の軌道共鳴の起源に対するひとつの説明 荒川 創太(東工大)
- P33 17:24 イジェクタ層分布と基盤岩衝撃変成に基づくオーストラリア・アジアテクタイトイベントの衝突地点推定 多田 賢弘(東大)
- P34 17:26 火星巨大衝突により生じる衝突破片の長期力学進化のN体計算 石城 陽太(東大)
- P35 17:28 準惑星ハウメアのリング形成シナリオの提案 角田 伊織(京大)
- P36 17:30 共鳴鎖にある惑星系の軌道不安定条件: 中心星質量の進化 松本 侑士(中央研究院)
- P37 17:32 系外惑星大気中の雲形成における粒子サイズ・空隙率分布の共進化 大野 和正(東工大)
- P38 17:34 SPICAによる原始惑星系円盤からの複雑な有機分子輝線の観測予測 野村 英子(国立天文台)
- 17:36 **ポスターセッション**
奇数番号コアタイム/17:36-18:20
偶数番号コアタイム/18:20-19:00
19:00 終了
-
- 10月8日(火)
月 (座長: 嵩 由美子, 諸田 智克)
- O24 9:30 かぐや搭載スペクトルプロファイラ(SP)データから発見された水氷吸収プロファイルの解析 小野寺 圭祐(総研大)
- O25 9:42 月極域探査: ミッション概要と検討状況 星野 健(JAXA)
- O26 9:54 月極域及び低緯度領域における表層温度シミュレーション 嵩 由美子(会津大)
- O27 10:06 着氷月模擬土壌の近赤外スペクトル観測 萩島 葵(阪大)
- O28 10:18 月リモートセンシングのための人工火

- 成岩の合成と分光観測 荒木 亮太郎(阪大)
- O29 10:30 SLIMマルチバンドカメラエンジニアリングモデルによる観測性能確認 佐伯和人(阪大)
- O30 10:42 月の縦孔下の溶岩チューブの形状確認による溶岩物性値の同定 本多 力(火山洞窟学会)
- O31 10:54 月火星の縦孔地下空洞直接探査(UZUME)計画の科学と探査構 春山純一(JAXA)
- 11:06 休憩(10分)

はやぶさ2・小惑星リュウグウ(1)

(座長：亀田 真吾, 保井 みなみ)

- O32 11:16 「はやぶさ2」のリュウグウ近傍探査の総括 渡邊 誠一郎(名大)
- O33 11:28 「はやぶさ2」サンプラー：試料採取完了と回収準備 橋 省吾(東大)
- O34 11:40 はやぶさ2搭載レーザー高度計LIDARの地形データに基づく小惑星Ryuguの表面ラフネス 増田 陽介(日大)
- O35 11:52 はやぶさ2搭載近赤外分光計によって観測された小惑星リュウグウの表面組成 北里 宏平(会津大)
- O36 12:04 小惑星リュウグウにおける $0.7\mu\text{m}$ 吸収分布の地形との関係 石田 茉莉花(立教大)
- O37 12:16 小惑星リュウグウのブライトスポットのスペクトル分類 杉本 知穂(東大)
- O38 12:28 はやぶさ2ONC-Tカメラによる分光データを用いたRyuguのレゴリス流動解析 高木 直史(東大)
- O39 12:40 多バンド可視観測による小惑星リュウグウとベヌーの比較 杉田 精司(東大)
- O40 12:52 小惑星の高速自転変形の数値計算とリュウグウなどのコマ型小惑星の形成について 杉浦 圭祐(東工大)
- 13:02 昼休み

はやぶさ2・小惑星リュウグウ(2)

(座長：北里 宏平, 鳶生 有理)

- O41 14:20 はやぶさ2SCIによる小惑星リュウグウ上での衝突実験 荒川 政彦(神戸大)
- O42 14:32 「はやぶさ2」搭載中間赤外カメラ(TIR)観測によるSCI(小型衝突装置)運用で発生したクレータイジェクタおよびタッチダウン地点(C01)付近の熱的な特徴について 田中 智(JAXA)
- O43 14:44 小惑星リュウグウのクレーターと周辺ボルダグの関係に着目した表層の層構造の推定 赤羽 大貴(名大)
- O44 14:56 地震波伝搬モデリングを用いたリュウグウの弾性的特性の制約とseismic shakingの可能性の検討 西山 学(東大)
- O45 15:08 小惑星Ryugu表層を模擬した粉粒体へのクレーター形成実験 保井 みなみ(神戸大)
- O46 15:20 遠心法で測定した隕石粉の固着力と小惑星レゴリス粒子への応用 長足 友哉(神戸大)
- 15:32 休憩(8分)
- 15:40 日本惑星科学会総会
- 16:40 休憩(10分)

最優秀研究者賞受賞講演

(座長：田中 智)

- 16:50 惑星系の形成と進化 黒川 宏之(東工大)
- 17:35 紀元前太陽系を探る：質量放出星から太陽系への物質進化 瀧川 晶(京大)
- 18:20 会場移動
- 18:30 懇親会

○10月9日(水)

火星 (座長：白井 寛裕, 黒川 宏之)

- O47 9:30 炭酸塩コンクリーションにおける形成メカニズムと形態条件の推定 井原 貴之(名大)
- O48 9:42 火星タルシス地域アスクラエウス山北西麓における火山と氷河の相互作用 神崎 友裕(東大)
- O49 9:54 火星古環境の3次元大気圏・水圏結合シミュレーション：タルシス山地による

- 全球水循環への影響 鎌田 有紘(東北大) 13:16 昼休み
 O50 10:06 非静力学全球火星大気循環モデルの開
 発と高解像度計算 榎村 博基(神戸大)
 O51 10:18 弱い固有磁場環境下における火星大気
 流出機構 堺 正太郎(東大)
 O52 10:30 光化学反応と放射冷却を考慮した地球・
 火星における還元型原始大気の流体力
 学的散逸 吉田 辰哉(北大)
 O53 10:42 原始火星大気に包まれた火星衛星系の
 進化：微惑星の捕獲と衛星の衝突・軌
 道進化 松岡 亮(北大)
 O54 10:54 火星衛星探査計画MMXの進展とサイ
 エンス 倉本 圭(北大)
 O55 11:06 火星衛星探査計画(MMX)のサンプルサ
 イエンス検討 白井 寛裕(JAXA)
 11:18 休憩(10分)
- 衝突現象・惑星形成** (座長：黒崎 健二, 藤井 悠里)
 O56 11:28 フラッシュ X線を用いた衝突破壊現象
 の観測：多孔質標的の破片速度分布に
 対する空隙の効果 中村 誠人(神戸大)
 O57 11:40 岩石の塑性変形加熱：炭酸塩岩からの
 衝撃脱ガス量を用いた検証 黒澤 耕介
 (千葉工大)
 O58 11:52 低強度標的を用いたクレーター形成実
 験：エジェクタ放出過程の解析 杉村
 瞭(神戸大)
 O59 12:04 数値計算によるイジェクタカーテン模
 様の解析 末次 竜(産業医大)
 O60 12:16 進化する原始惑星系円盤中での圧力極
 大点の位置について 瀧 哲朗(国立天文
 台)
 O61 12:28 ダスト-ガス摩擦と乱流粘性が駆動する
 原始惑星系円盤の永年不安定性の非線
 形発展 富永 遼佑(名大)
 O62 12:40 原始惑星系円盤のダストと温度構造の
 共進化 奥住 聡(東工大)
 O63 12:52 自己重力不安定な円盤におけるダスト
 の運動と微惑星形成過程への示唆
 古賀 駿大(九大)
 O64 13:04 巨大衝突起源の破片がもたらす地球型
 惑星の軌道進化 小林 浩(名大)
- 惑星形成・衛星形成** (座長：瀧 哲朗, 兵頭 龍樹)
 O65 14:30 ダスト摩擦反作用が巨大惑星移動に与
 える影響について 金川 和弘(東大)
 O66 14:42 水素大気を持つ天体の衝突合体 黒崎
 健二(名大)
 O67 14:54 Uranian Satellite Formation by
 Evolution of a Water Vapor Disk
 Generated by a Giant Impact 井田 茂
 (東工大)
 O68 15:06 非理想MHD計算により与えられた周惑
 星円盤における微衛星形成 芝池 論人
 (ベルン大)
 O69 15:18 周惑星円盤起源の単一衛星を持った衛
 星系の形成について 藤井 悠里(名大)
 O70 15:30 長周期彗星の分布を用いたオールト雲
 形成仮説の検証 樋口 有理可(国立天文
 台)
 15:42 休憩(10分)
- 系外惑星** (座長：平野 照幸, 堀 安範)
 O71 15:52 詳細な惑星形成過程を考慮したシミュ
 レーションによるスーパーアースの形
 成と大気量進化 荻原 正博(国立天文台)
 O72 16:04 系外蒸発惑星のダストテイルの理論透
 過光スペクトル：惑星組成の制約に向
 けて 奥谷 彩香(東工大)
 O73 16:16 HD142527 に付随する原始惑星系円盤
 のガス・ダスト質量比分布 百瀬 宗武
 (茨城大)
 O74 16:28 WSO-UV計画 -海を持つ惑星探し-
 亀田 真吾(立教大)
 O75 16:40 次世代赤外線天文衛星 SPICA：ミッシ
 ヨン概要 山村 一誠(JAXA)
 O76 16:52 SPICAサイエンス検討会「太陽系・系外
 惑星班」の活動報告 平野 照幸(東工大)
 17:04 終了

《ポスター発表プログラム》

○最優秀発表賞応募ポスター

- O1 火星の化学組成 吉崎 昂(東北大)
- O2 高空隙ダストの引張強度と原始惑星系円盤内での回転による破壊 辰馬 未沙子(東大)
- O3 太陽系探査を目指したOrbitrap型質量分析器の開発 川島 桜也(東大)
- O4 太陽系外縁天体の衛星形成と潮汐進化 荒川 創太(東工大)
- O5 原始惑星によって駆動される3次元ガス流構造がペブル降着に及ぼす影響 桑原 歩(東工大)
- O6 地球の揮発性元素組成の起源：コア形成と天体衝突による大気散逸の影響 櫻庭 遥(東工大)
- O7 土星衛星EnceladusとMimasにおけるメタンハイドレートの形成と熱進化 西谷 隆介(阪大)

○一般ポスター(コアタイム：奇数番号17:36-18:20, 偶数番号18:20-19:00)

- P1 月惑星探査アーカイブサイエンス拠点に令和元年度認定された会津大学宇宙情報科学研究センターについて 出村 裕英(会津大)
- P2 すばる望遠鏡Hyper Suprime-Camによる木星L5トロヤ群小惑星のサイズ分布測定 上畑 琴美(神戸大)
- P3 小惑星探査画像の画素単位DBによる解析と小天体地理情報システムAiGISと連携した結果の可視化 平田 成(会津大)
- P4 小惑星セレスへのアンモニア氷の供給からみるパラメータ制約 奈良 悠冬(東工大)
- P5 地球接近天体2012TC4母天体における衝突イベント時期の推定 浦川 聖太郎(スペースガード協会)
- P6 衝突閃光の実験的研究：真空度と発光メカニズムの関係 布施 綾太(日大)
- P7 アーク加熱風洞を応用した流星体の機械的強度と熱伝導率が流星アブレーションへ与える影響評価 大木 紘介(日大)
- P8 2018年ふたご座流星群に伴う月面衝突閃光の低分散スペクトルII 柳澤 正久(電通大)
- P9 67P/Churyumov-Gerasimenko彗星の密度分布構造の推定 金丸 仁明(阪大)
- P10 1.6mピリカ望遠鏡を用いた分裂彗星核P/2016 BA14と252P/LINEARの可視光測光・分光・偏光観測 山形 稔(北教大)
- P11 木星氷衛星探査衛星JUICE, 日本からの貢献ープロジェクトの概況、現状、そして展望 笠羽 康正(東北大)
- P12 潮汐変形と位相の遅れを考慮したGanymedeの強制秤動 小島 晋一郎(阪大)
- P13 ALMAアーカイブデータを用いたイオ大気の供給源の推定 鈴木 達也(名大)
- P14 小規模衝突による傾斜地形緩和に関する実験的研究 大村 知美(名大)
- P15 多孔質氷天体を模擬した雪のクレーター形成実験：衝突溶融と衝突残留熱に関する研究 笹井 遥(神戸大)
- P16 木星型惑星の大気における湿潤対流の禁止条件：NH₃とH₂Sの化学反応によるNH₄SH生成の場合 中島 健介(九大)
- P17 NH₄SH生成反応による対流抑制条件を念頭においた木星型惑星の雲対流の数値計算 杉山 耕一郎(松江高専)
- P18 近赤外エシエル分光器/PIRKA望遠鏡による金星大気微量分子の観測 築山 大輝(大阪府立大)
- P19 10m電波望遠鏡SPARTとALMA 12m-Array/ACA/TP同時観測による金星中層大気の微量分子スペクトルの解析と整合性の評価 富原 彩加(大阪府立大)
- P20 Web地図技術を用いた大規模惑星大気数値シミュレーションデータの可視化 松村 和樹(松江高専)
- P21 月極域探査：既存データの課題と観測要求 大竹 真紀子(JAXA)
- P22 月火星の縦孔地下空洞探査(UZUME)計画の搭載機器と観測計画の検討 岩田 隆浩(JAXA)
- P23 月面探査車搭載型中性子検出器の開発の現状 晴山 慎(聖マリアンナ医科大)
- P24 レーダによる月表層・小惑星内部探査の計算機実験 熊本 篤志(東北大)
- P25 162173リュウグウ表面の高解像度画像から探る岩塊の熱疲労 佐々木 晶(阪大)
- P26 リュウグウ表層を模擬した低強度粗粒標的に対するクレーター形成実験 山本 裕也(神戸大)

- P27 火星Web-GIS "Red Ace" におけるユーザーによるスペクトルデータ管理 福地 裕範(会津大)
- P28 MMX搭載近赤外分光撮像器MacrOmegaの観測計画と開発状況 岩田 隆浩(JAXA)
- P29 岩石ターゲットからの高速度エジェクタのサイズ-速度同時測定 野村 啓太(神戸大)
- P30 Class 0/I 段階におけるペブル集積による巨大惑星の形成条件 田中 佑希(東北大)
- P31 太陽系における地球型4惑星の形成: Grand Tackのような幅の狭い円盤は不適 ソフィア リカフィカ パトリック(近畿大)
- P32 木星星円盤における光泳動: ガリレオ衛星の軌道共鳴の起源に対するひとつの説明 荒川 創太(東工大)
- P33 イジェクタ層分布と基盤岩衝撃変成に基づくオーストラリア・アジアテクトタイトイベントの衝突地点推定 多田 賢弘(東大)
- P34 火星巨大衝突により生じる衝突破片の長期力学進化のN体計算 石城 陽太(東大)
- P35 準惑星ハウメアのリング形成シナリオの提案 角田 伊織(京大)
- P36 共鳴鎖にある惑星系の軌道不安定条件: 中心星質量の進化 松本 侑士(中央研究院)
- P37 系外惑星大気中の雲形成における粒子サイズ・空隙率分布の共進化 大野 和正(東工大)
- P38 SPICAによる原始惑星系円盤からの複雑な有機分子輝線の観測予測 野村 英子(国立天文台)
- P39 UZUME 計画における月の縦孔 ~楕円クレーター, 縦孔の形成過程の実験的考察 道上 達広(近畿大)
- P40 月の最終期マグマ活動と縦穴周辺の若い溶岩流探査 諸田 智克(東大)
- P41 ルナ16号試料L1613のキャラクターゼーション 渡邊 宏海(阪大)
- P42 月形成年代毎のクレーターの空間分布について 本田 親寿(会津大)
- P43 着陸探査におけるオートフォーカス機能の有用性 佐藤 広幸(JAXA)
- P44 月の表面を模擬した混合物組成による宇宙風化実験 島名 亮太(阪大)
- P45 月火星の縦孔地下空洞探査(UZUME)計画での磁場計測 疋島 充(JAXA)
- P46 SLIM マルチバンドカメラ(エンジニアリングモデル)の光学特性評価 仲内 悠祐(JAXA)
- P47 月のDavyチェーンクレーターの形成は潮汐力破壊により分裂した彗星の衝突によるものなのか 齋藤 晶也(東海大)
- P48 将来月探査計画HERACLESの着陸地点検討 唐牛 譲(JAXA)
- P49 短周期ガス惑星からの電波放射を用いた内部構造の制約 堀 安範(ABC)
- P50 陸惑星における完全蒸発状態の発生に関する大気大循環モデル実験 吉田 哲治(北大)
- P51 火星全球気候モデリングの精緻化に向けて: 水循環とHDO/H₂O比 黒田 剛史(東北大)
- P52 火星古気候モデルに向けた積雲対流スキームの定量的評価 鳥海 克成(東北大)
- P53 火星隕石の放出に与える火星地下水層の影響 脇田 茂(ブラウン大)
- P54 炭素流出が火星大気組成進化に及ぼす影響: 酸素分圧の変化 八木 亮輔(東北大)
- P55 火星のクリュセおよびアキダリア平原における地下構造の探索 大浦 愛菜(東北大)
- P56 火星のコブラテス カズマにおける地下水圏の分布可能性検討 野口 里奈(JAXA)
- P57 粉体のレオロジーに着目したRecurring Slope Lineae(RSL)の形成模擬実験 植村 千尋(総研大)
- P58 火星衛星探査計画MMX(Martian Moons eXploration)探査機搭載用イオンエネルギー質量分析器MSA(Mars moon mass Spectrum Analyzer)の設計 出口 雅樹(阪大)
- P59 小惑星(3200) Phaethonによる恒星食の観測キャンペーン 吉田 二美(千葉工大)
- P60 火星探査機MAVENの観測に基づく火星からの電離大気散逸の質量依存性に関する研究 関華奈子(東大)
- P61 火星衛星探査ローバに搭載するラマン分光装置(RAX)の開発 長 勇一郎(東大)
- P62 火星衛星探査計画における望遠、広角カメラの開発 加藤 博基(立教大)
- P63 数値モデルに於ける月と火星の初期進化の比較 小河 正基(東大)
- P64 火星表面で生命の兆候を検出する生命探査顕微

- 鏡の開発 吉村 義隆(玉川大)
- P65 量子化学計算による星間空間における複雑有機物の反応経路探索 小松 勇(ABC)
- P66 放射により駆動される雲対流の基礎的数値実験 中島 健介(九大)
- P67 地球類似惑星における遅進流体力学的散逸のDSMC シミュレーション：外圏底近傍の断熱冷却について 寺田 直樹(東北大)
- P68 大気大循環モデルを用いた金星雲分布の再現 安藤 紘基(京産大)
- P69 ハワイ IRTF/iSHELL 赤外分光データによる木星大赤斑上空を含む熱圏温度観測 神原 歩(東北大)
- P70 可視マルチバンドイメージング観測による木星表層大気ダイナミクスの研究 伊藤 颯(明大)
- P71 ERG 衛星の観測に基づく、リングカレントN+の観測研究 津田 洗一郎(阪大)
- P72 球間焼結ネックの弾性定数 城野 信一(名大)
- P73 スノーライン付近での微惑星形成 兵頭 龍樹(東工大)
- P74 不均質分子雲コアによる同位体異常生成：初期不均質と同位体異常の量的関係 中本 泰史(東工大)
- P75 球対称ガス大気による微惑星の捕獲 末次 竜(産業医大)
- P76 TW Hya 周囲の原始惑星系円盤におけるダスト付着度の制約 松浦 孝之(東工大)
- P77 タンデム惑星形成論による岩石惑星形成 二村 徳宏(スペースガード協会)
- P78 物質強度を考慮した岩石に対する斜め衝突加熱 脇田 茂(ブラウン大)
- P79 天王星衛星のその場形成の軌道進化 石澤 祐弥(京大)
- P80 リュウグウ表層にみられるクレーターの深さ/直径比の空間分布 野口 里奈(JAXA)
- P81 小惑星 Ryugu での宇宙衝突実験におけるクレーターからの放出物のその場観測 門野 敏彦(産業医大)
- P82 Hayabusa2 人工衝突クレータ生成による岩石サイズ頻度分布への影響 坂谷 尚哉(JAXA)
- P83 Ryugu クレーターの熱物性 寫生 有理(JAXA)
- P84 はやぶさ2衝突装置によって生成されたイジェクタカーテンの解析から推定される小惑星リュウグウの表層物性 和田 浩二(千葉工大)
- P85 Hayabusa2 ONC 画像のアーカイブ化と公開計画 本田 理恵(高知大)
- P86 小惑星 Ryugu のブライツスポットのスペクトル特徴と存在量の推定 末満 雅徳(名大)
- P87 リュウグウでみられるリニアメントの空間分布特性 菊地 紘(JAXA)
- P88 はやぶさ2タッチダウンからあきらかになった小惑星 Ryugu の表面の色変化と層序 諸田 智克(東大)
- P89 162173 リュウグウの大クレーターと赤道バルジの地形 並木 則行(国立天文台)
- P90 Hera 搭載熱赤外カメラによる地球近傍小惑星の観測計画 岡田 達明(JAXA)
- P91 教師無し分類手法を用いた小惑星ベスタの地質分類の試み 石原 吉明(国環研)
- P92 炭素質地球近傍小惑星の宇宙風化トレンド 櫻井 祥(会津大)
- P93 近赤外線分光観測による小惑星族母天体の内部構造探査計画 白井 文彦(神戸大)
- P94 太陽系小天体の内部構造探査を目指した重力偏差計の研究開発 野村 麗子(国立天文台)
- P95 DESTINY⁺ 搭載用ダストアナライザの開発とサイエンス検討状況 荒井 朋子(千葉工大)
- P96 DESTINY⁺ 搭載カメラの機上校正方法についての検討 岡本 尚也(JAXA)
- P97 DESTINY⁺ 計画の理学ミッション検討状況 荒井 朋子(千葉工大)
- P98 Comet Interceptor 搭載イオン質量分析器の設計 笠原 慧(東大)
- P99 Q型小惑星：風化した表層である可能性 長谷川 直(JAXA)
- P100 木星トロヤ群、ヒルダ群、およびメインベルト小惑星のサイズ頻度分布の比較研究：太陽系初期の惑星移動への手がかり 吉田 二美(千葉工大)
- P101 表面凹凸のある小天体の Yarkovsky 効果および YORP 効果の数値計算 千秋 博紀(千葉工大)
- P102 彗星探査計画 Comet Interceptor 新中 善晴(京産大)

- P103 土星リング粒子を模擬した多孔質氷球の反発及び付着に関する実験的研究 豊田 優佳里(神戸大)
- P104 21P/Giacobini-Zinner 彗星の中間赤外線スペクトルにおける複雑な有機分子の検出 河北 秀世(京産大)
- P105 相対論カー・ニューマン解を利用した 太陽系惑星軌道ティティウス・ポード法則、土星リング個数 および ファイン リング径 の導出 犬山 文孝(九電産業株式会社)
- P106 リュウグウ・イトカワの起源, 小惑星帯の起源 – – 分化は何時・何処で起きたのか△私が惑星の起源, 水星コアリッチの謎, ポードの法則の謎をアブダクションで解明した. 種子 彰(SEED SCIENCE Labo.)
- P107 月の起源・太陽系の起源, 理論仮説で検証できるのは進化の複数の統一的な結果を利用した創造的推論(Abduction)だけである. シミュレーションも一項目だけの Abduction である. 種子 彰(SEED SCIENCE Labo.)